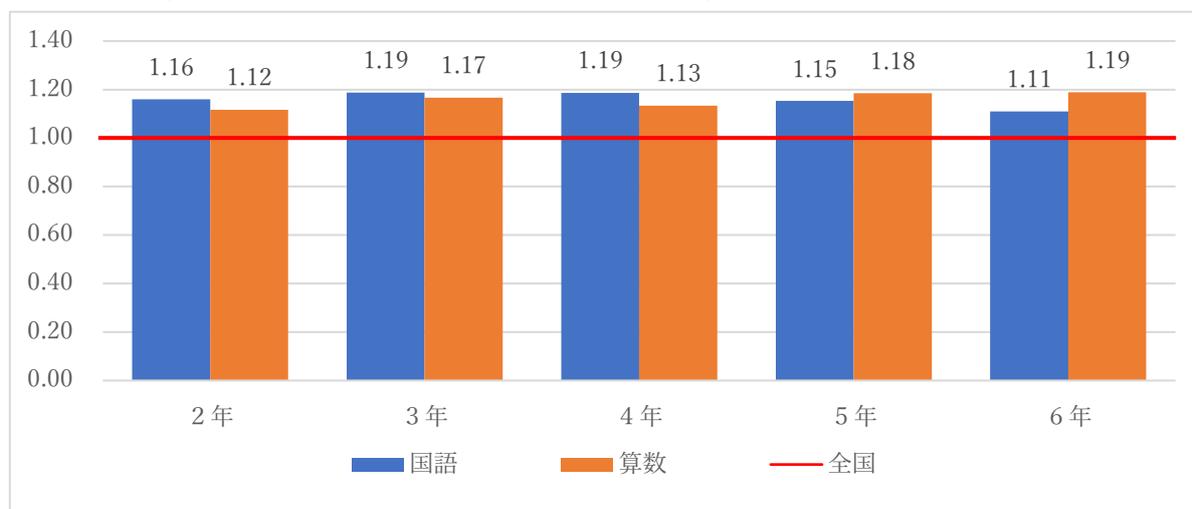


令和5年度 全国学力・学習状況調査及び学習到達度調査について

第三中学校区 北小学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※小学2～5年生は学習到達度調査、小学6年生は全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

学習到達度調査	国語	各学年で習得すべき基礎・基本的な知識・技能の定着は概ね良好。活用力・書く力に課題があり、学んだ知識を活用する機会を設定していく。
	算数	各学年で取得すべき基礎・基本的な知識・技能の定着は概ね良好。測定、数量関係について日常生活と結びつけて考えることに課題。具体的な体験活動を充実し、習熟・定着を図る。
全国学力・学習状況調査	国語	すべての設問において全国平均正答率を上回る。しかしながら、図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題。本校で重点的に取り組んでいる「書く」ことについて条件を設定しながら内容の質の向上に努める。
	算数	すべての設問において全国平均正答率を上回る。しかしながら、高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて説明することに課題。身の回りにあるものの形についての観察や構成などの活動を通して、図形についての理解の基礎となる経験を豊かにする。
	質問紙	質問に対して肯定的な答えは概ね全国平均同等である。しかしながら、自信を持って「当てはまる」と答えることができる回答が全国平均より低い傾向にある。できていることを認め、励まし自己肯定感の向上に努めたい。

○学力向上の取組

【 中学校区 】

小中一貫校区部会の「学力向上部会」において、学力調査の結果分析に基づいた対策を共有し、義務教育9年間を通じて児童・生徒が主体的に学び合える授業づくりをめざしている。

また、三校授業交流会や合同研修会等により、校区全体で学力向上に努めている。

【 学 校 】

校区全体の課題、自校の課題を明確化し、その上で、学力3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」という評価観点に応じた授業改善を継続実施していく。また、学んだことを活用し、自分の意見をしっかりと述べることのできる児童の育成に取り組む。